

平成20年度採択評価結果（平成20年 9月）

[研究開発課題課題名] 静的及び動的解析の組み合わせによるWebアプリケーションのセキュリティ診断システムに関する研究開発
 [委託研究機関名] 株式会社NST

点数	合計点数	総合所見
技術評価	40	74
事業化評価	34	

(技術)

しっかりした技術の上での応用基盤であり、計画・体制とも妥当である。
 Webアプリケーションに対して、静的解析であるソースコード診断と動的解析である擬似攻撃診断を組み合わせることにより、セキュリティ上の問題検知から問題の修正支援を行う新たな研究課題であり、従来実現できなかった効果が期待できる。
 Webアプリケーションが増加しているなかで、製品のセキュリティ品質を確保するうえでも開発対象技術の必要性は高いと言える。

(事業化)

電子商取引などインターネットを介したWebアプリケーションが今後増大することが予想され、このアプリケーションを保護するセキュリティ技術への需要の増加が見込まれる。
 提案の事業化は、提案社にとって従来から実績のある分野であるため、確実な事業化と販路の確保が見込まれる。また、大手SIベンダの や 社を販売対象としている。これら企業への販売実績を基に、市場の伸びに合わせた販売の達成が期待できる。
 セキュリティに関する実績とノウハウの蓄積をコアコンピタンスとして、専門家の支援を得ながら、積極的な販売戦略をもって事業化を進め、所期の成果を期待したい。

(注) 総合所見の公表にあたっては、企業秘密等に配慮しています。